

多  
可

# 多可 くわせ タイムズ

2015.11.1  
平成27年 32号

発行:多可町教育委員会  
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20  
TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142  
E-mail : kodomo@town.taka.lg.jp



表紙写真 加美中学校



## おもな内容

- ・全国学力・学習状況調査の結果
- ・びっくあっぷ学校園
- ・あつたかトピック

# 平成27年度多可町の児童生徒の学力・学習状況

本年4月21日（火）に小学校6年生と中学校3年生を対象として実施されました「全国学力・学習状況調査」結果に関して、文部科学省の集計・検証を踏まえて、多可町の児童生徒の学習状況の考察をしましたので、その概要を報告致します。

## 1 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果

	国語		算数・数学				理科				
	知識A		活用B		知識A		活用B				
	平均正答率	全国比較	平均正答率	全国比較	平均正答率	全国比較	平均正答率	全国比較			
小学校 6年生	多可町	64.8	-5.2	62.5	-2.9	71.3	-3.9	42.2	-2.8	55.7	-5.1
	兵庫県	70.1		65.5		75.2		46.9		60.3	
	全国	70.0		65.4		75.2		45.0		60.8	
中学校 3年生	多可町	79.5	+3.7	68.8	+3.0	67.8	+3.4	41.4	-0.2	53.8	+0.8
	兵庫県	77.1		65.9		67.1		42.8		53.3	
	全国	75.8		65.8		64.4		41.6		53.0	

※平均正答率による多可町の結果です。±5ポイント以内は全国と同程度（文科省基準）。

※A問題は、知識・理解（基礎基本）、B問題は活用問題です。

## 2 全国の状況を基準とした多可町の状況



**成 果**

**知識 A**  
全国の平均正答率をやや下回っている

**課 題**

◆「漢字を正しく読むこと」については、おおむね正答率は90%以上であり、大半の児童ができています。

◆「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域は、ほぼ全国と同程度の正答率です。

◆「漢字を読むこと」に比べて、「漢字を書くこと」が弱い傾向にあります。ドリル学習など繰り返し学習に丁寧に取り組み、力をつけていきましょう。

◆文章を正確に読みとり、適切な言葉を用いて表現する力が弱いです。新聞を読んだり、読書の時間を増やすなど、初見の文章を読む機会を増やしましょう。



**成 果**

**知識 A**  
全国の平均正答率と同程度

**課 題**

◆「数と計算」の領域では、繰り返し学習の成果で、四則の計算については、おおむね定着しています。

◆「量と測定」の領域についても、おおむね全国平均程度の正答率で、大半の児童ができています。

◆「数と計算」の領域では、「小数を使う計算」が弱いです。

◆「図形」の領域では、「円の性質」「二等辺三角形の性質」等の知識・理解に課題があります。

◆示された情報を、比較量や図形の性質といった数学的な考え方をもとに、解釈したり整理したりしながら把握していく力が弱いです。計算を中心としたドリル学習にとどまらず、さらに文章問題などの応用問題に取り組む機会を増やしましょう。



**成 果**

**知識 A**  
全国の平均正答率をやや下回っている

**課 題**

◆B区分（「生命」「地球」）は、ほぼ全国と同程度の正答率です。

◆A区分「物質」「エネルギー」は、全国平均より正答率が低いです。特に「エネルギー」の区分では、「振り子運動」「金属」「磁石の性質」の知識・理解に課題があります。重点的に復習をしておきましょう。

◆各区分とも、実験結果をもとに考察する問題の正答率が低いです。実験結果を、理科的な知識や考え方をもとに解釈する力に課題があります。



知識 A  
全国の平均正答率と同程度



- ◇文脈に即して漢字を「正しく書く」と「正しく読む」問題では、全国平均と同程度の正答率です。
- ◇「読むこと」「書くこと」の領域では、おおむね全国平均以上の正答率です。「文章の内容を理解し、その場に相応しい言葉で表現することは、大半の生徒ができます。
- ◇「単語の類別について理解する」問題でも、全国平均正答率を約 10% 上回る等、文法的な知識・理解も良好です。

活用 B  
全国の平均正答率と同程度



- ◆「話すこと・聞くこと」の領域では、おおむね全国平均程度の正答率ですが、「分かりやすい語句を選択して話す」や「必要に応じて質問しながら聞き取る」の設問の正答率が全国平均を若干下回る等、他の領域に比べると弱さがあります。



知識 A  
全国の平均正答率と同程度



- ◇「数と式」の領域では、全国平均正答率を、おおむね 5% 以上上回っており、着実に力を付けてきています。

活用 B  
全国の平均正答率と同程度



- ◇「図形」「関数」の領域はともに、ほぼ全国平均並の正答率です。
- ◆「資料の活用」の領域のみ、全国平均正答率を若干下回ります。特に、「確率」に関する問題に課題があります。
- ◆「関数」と「資料の活用」の領域で、資料の特徴や傾向を的確に捉え、理由を数学的な考え方を用いて説明する力に課題があります。
- ◆全領域とも、知識 A と比べると、活用 B の力が弱い傾向にあります。基本的な問題を解く力は、着実に付いてきています。さらに文章問題などの応用問題を取り組む機会を増やしましょう。



全国の平均正答率と同程度



- ◇「物理的領域」「化学的領域」「生物的領域」「地学的領域」の全領域で、おおむね全国平均と同程度の正答率です。

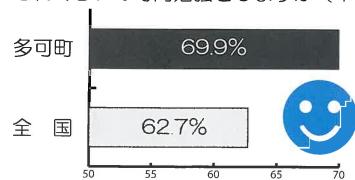


- ◇「物理的領域」では、「電流と電圧」「電磁石」の設問で、それぞれ全国よりも約 5% 高い正答率です。
- ◆「地学的領域」は、6 問中 5 問が、全国平均よりもマイナスの正答率であり、他の領域に比べると弱いです。特に「天気図」「露点と湿度」の問題の知識・理解に課題があります。

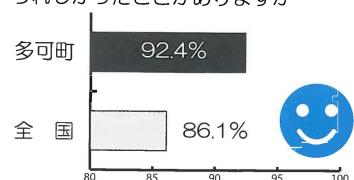
### 3 小中学校生活質問用紙より

#### 《小学校》

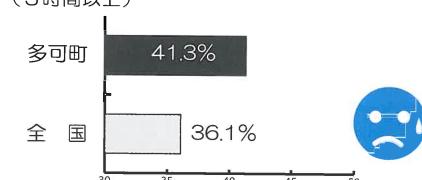
学校の授業時間以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか（1時間以上）



学級みんなで協力して何かをやり遂げ  
うれしかったことがありますか

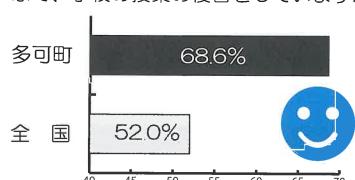


普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間  
テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか  
(3時間以上)

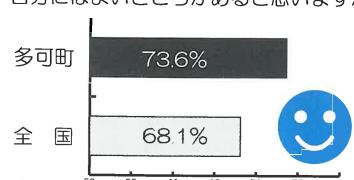


#### 《中学校》

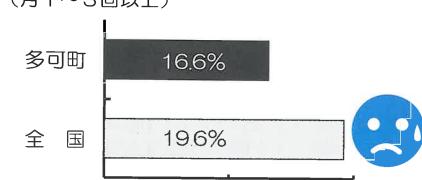
家で、学校の授業の復習をしていますか



自分にはよいところがあると思いますか



学校図書館や地域の図書館へどれくらい行きますか  
(月 1～3 回以上)



### 現状と課題

- 小・中学生とも、基本的な生活習慣が身に付いている児童生徒が多い。しかし、小学生では平日にテレビやビデオ等を 3 時間以上も見ている児童が 40% 以上となっており、家庭での時間の使い方について課題がある。
- 「自分にはよいところがあると思っている生徒の割合」や「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある児童の割合」などの設問で、肯定的な評価をしている割合が全国平均よりも高い。学校生活を肯定的に受け止め、規範意識や道徳心が順調に育っている傾向が伺われる。
- 読書については、中学生で学校図書館や地域の図書館を利用する回数が少ない傾向にある。今後も読書習慣の確立が求められる。

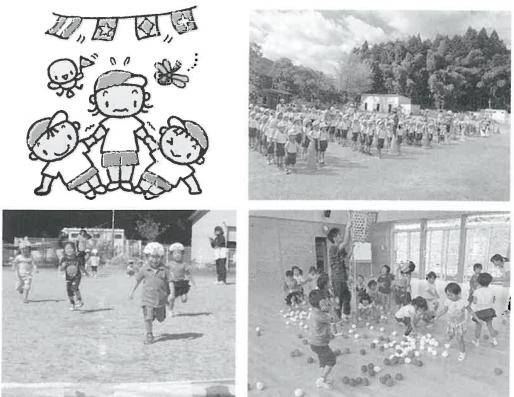
# ぶ学校園



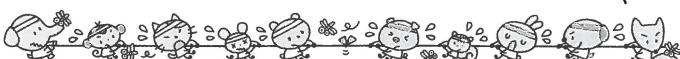
## 運動会に向けて

## キッズランドかみ

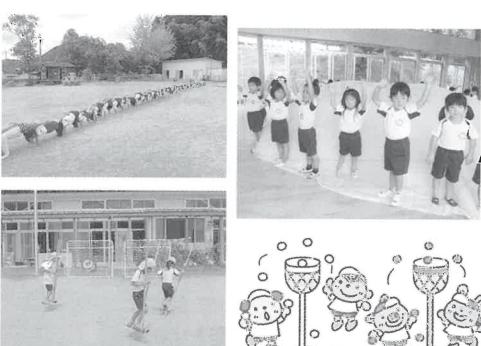
月3日（土）の運動会に向けて、10月に配慮しながら、無理なく練習に参加しています。体操の音楽がかかると、手を叩いたり、体を揺らしたりと自然と体が動く姿は、何度も見ても可愛らしいです。2歳児の子どもたちはとにかく体を動かすのが大好き！かけっここの練習では、最初戸惑いもありましたが、お兄ちゃん・お姉ちゃんが走っている姿を見て、楽しんで走ることができた子が増えてきました。



0・1歳児は一人一人の様子に配慮しながら、無理なく練習に参加しています。体操の音楽がかかると、手を叩いたり、体を揺らしたりと自然と体が動く姿は、何度も見ても可愛らしいです。2歳児の子どもたちはとにかく体を動かすのが大好き！かけっここの練習では、最初戸惑いもありましたが、お兄ちゃん・お姉ちゃんが走っている姿を見て、楽しんで走ることができた子が増えてきました。



3歳児の子どもたちは玉入れやかけっこでの勝ち負けが気になるようです。「勝つぞ」という強い気持ちをもつて練習をしています。



4歳児の子どもたちは、バルーンの登場に大喜び。音楽が鳴り始めるごとに自然と体が動き、振り付けのほとんどは子どもたちの表現から生まれたダンスとなりました。

5歳児の子どもたちは、キッズランドかみでの最後の運動会となります。竹馬は、練習を繰り返すことで乗れるようになり、楽しみながら練習しています。自信がつくことで、本番に対する期待も膨らんでいる子どもたちです。

今年は雨天が多く、戸外での練習が思うようにできませんでしたが、楽しい雰囲気のまま本番を迎える、運動会を通していろいろなことを吸収し、また一つ大きく成長してほしいと思います。

8月のお盆過ぎから、運動会に向けての活動が始まるとすぐに、わんぱく集会を開きました。さくらんばチーム、すいかチーム、いちごチーム、ばいなつぶるチームに分かれて、リレーで走る順番を決め、作戦会議をしました。

初めはぎこちなかつた子どもたちですが、何回カリレーをするうちにだんだんと顔を覚え、名前がわかつてきました。



## キッズランドやちよ

### 運動会での異年齢交流



ある3歳の女の子は、自分の前に並んでいる5歳のお姉ちゃんが座ると自分も座り、お姉ちゃんが列を詰めると、自分も詰め、お姉ちゃんが走り出すと、自分も一緒に走り出しまいました。お姉ちゃんに憧れて、同じことをしたくなつたようです。

一方、4・5歳児は、いつもは列に並ぶことが苦手な子も、3歳児がそばにいると、まつすぐ前を向いて並んでいます。3歳児がウロウロしていたら、列に戻してくれます。お兄さんであることを意識しているようです。

年長の子どもにとつて、異年齢交流は、小さい子どもへの思いやりが芽生えたり、今まで自分がしてもらっていたことを、自分がしてあげるということで、大きな自信につながつていると思います。

異年齢リレー「わんぱくキッズ」には、異年齢児同士の心のふれあいがたくさん詰まっています。



# ぴっくあつ

## 平成27年度 多可町防災訓練 ~消防団と中学生の交流事業(スクラムハート)同時開催~



夏休みの最後の日曜日の8月30日、小雨が降る中、多くの方々のご協力のもと多可町防災訓練が行われました。訓練の内容は、ボランティア受入訓練・水防訓練・避難所開設訓練を学年ごとに全生徒が順次体験するというものでした。

ボランティア受入訓練では、社会福祉協議会の方から災害ボランティアの受け入れ手順についての説明を聞きました。また、兵庫県防災士会の方からはボランティアを行う際の心構えを教えていただきました。自分にもできることがあるといふことを知り、興味をもつた生徒もいたようです。

水防訓練では、消防署職員の方から土のうの作り方や積み土のう工法についての説明を受けました。各分団長の指導により消防団員と中学生が共同して作業に取り組みました。力仕事だったので生徒同士で助け合いながら作業を行うことができました。土のうの結び方が難しく苦戦している生徒もいましたが、消防団員の方々に丁寧に教えていただき、笑顔でお礼を言う姿も見られました。

避難所開設訓練では、実際に体育館に避難した際の一連の狭あたりが確保できるスペースを体感しました。想像以上の狭さに驚いたり、EARTH員の方のARITHMIAを聞いて避難所での生活の大変さを知り、何が正しい行動であるのかを真剣に考えることができました。



## 第53回 体育祭



この日、加美中学校は熱く燃え上がっていた。9月12日（土）第53回多可町立加美中学校体育祭を行いました。3年生を中心準備をしてきた加美中生は、どの競技でも最高のパフォーマンスを見せてくれました。白熱するグラウンド内の競技に真剣に立ち向かっている人、その周りでは声を枯らしながら大声で仲間を応援している人、ここにいた全ての人が全力で体育祭を盛り上げていました。結果は僅差で紅組の勝利という形で幕を下ろしましたが、生徒は勝敗を超えた達成感を感じているような表情を誰もが見せてくれていました。体育祭を終えたある生徒たちは、

「ああー、体中痛いわ」  
 「ほんまに。俺も足痛いからはよ座りたい」  
 「おまえ騎馬戦でめちゃ頑張つてたからやわ」  
 「そうか？でも確かに必死すぎておもしろかったわ」  
 「うん。…また授業とか始まるな」「せやな。まあ頑張ろうや。またノート見せてな」

彼らは、体育祭という大きなイベントと共に戦い、成し遂げた仲間です。これから新たな経験を積み、再び大きなことを共に成し遂げてくれるでしょう。

# 魅せた！運動会 2015

9月20日(日)、絶好のコンディションの中、秋

の運動会が開かれました。

今年は「友の絆は無限大(8)」のスローガン

のもと、全校演技に、学年演技に、練習の成果

を發揮し、集団の美しさ・たくましさを表現し

ました。今年は9月に入つてから天候に恵まれず、

運動場での練習が不十分でした。が、みんなの団結

力とファイトで取り組めました。



低、中学年のダンスでは、先生と一緒に練習をくり返した成果で、かわいくて、美しい表現を見せてくれました。高学年の組体操では、子どもたちのパワーと絆の強さを見せ、見ている者に大きな感動を与えてくれました。児童会が中心となつた応援合戦では赤も白も6年生を中心によつぱいの応援を繰り広げました。また、PTAの参加種目では、昔懐かしいパン食い競争やラムネの一気飲みのコーナーが加わり、いつそうの盛り上がりを見せました。まさに、地域と一緒に盛り上がりました。楽しい思い出いっぱいの運動会になりました。



- ①チャイムスタート  
授業の始まりは児童みんなが遅れない、授業の終わりは先生が引き延ばさない」をモットーに、本校では9月からチャイムスタートに重んじて取り組んでいます。
- ②A 当たり前のことを  
B ばかりせず  
C ちゃんとやる  
D できるまで
- ③よい姿勢でちゃんと聞く  
どんな勉強でもまず相手の話をちゃんと聞くことから始まります。良い姿勢で座り、しっかりと話を聞くことを心がけさせながら授業に取り組ませています。
- ④多可高生による夏の学習会  
その成果は運動会当日にも発揮され、素晴らしい演技やきびきびした行動に表れ、運動会を成功に導いたと思います。
- ⑤ひょうごんばりタイム  
何より、運動会の終了直後、率先して仕事を見つけて、生き生きと片付けに取り組む児童たちの姿にそれがよく現れていました。



10月もチャイムスタートに取り組み、運動会で身につけたものを今度は勉強にも生かしていくことを考えていました。授業はあいさつに始まり、あいさつに終わります。身体の動きを止め

## 基礎・基本を大切に

- ⑥A て、指先まできちんと伸ばした気をつけの姿勢で、元気なあいさつをすることを呼びかけています。
- ⑦B どんな勉強でもまず相手の話をちゃんと聞くことから始まります。良い姿勢で座り、しっかりと話を聞くことを心がけさせながら授業に取り組ませています。
- ⑧C 低学年では習慣づけがまだ充分でない児童もいます。高学年では自分の癖が身についてしまつている児童もいます。つい、足を投げ出し腰が前へ崩れてしまつたり…、背中を丸めて前屈みになつたり…。
- ⑨D 良い姿勢の人を褒めたり、ねばり強く指導し、できるようになつたことをみんなで認めながら進めていきます。
- ⑩E 夏休みには、多可高校のお兄さんやお姉さんに中北小へ来てもらい、沢山の児童が自主学習に取り組みました。夏休みの宿題や1学期の勉強で、自分の分からないところを高校生のお兄さんに教えていただきながら基礎学力アップを目指しました。
- ⑪F 毎週金曜日放課後には低学年が「ひょうごんばりタイム」に取り組んでいます。算数と国語の一番の基礎から、希望者が勉強しています。自分のペースで何枚もプリントを仕上げている児童が多いです。
- ⑫G 時間やあいさつ・姿勢といつた土台を作り、「頑張るぞ」という気持ちを大事にし、頑張った、できた子どもの姿をしっかりと認め、伸ばしていきたいと考えています。

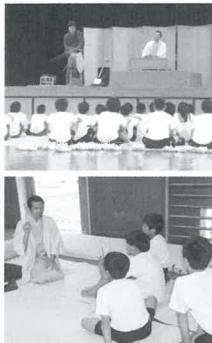


# ぴっくあつ

## 松井小学校

今年度、松井小学校は文化庁の文化芸術による子どもの育成事業「巡回公演事業」を受け、11月17日(火)に杉原谷小学校と合同開催で国際落語振興会による「寄席鑑賞会」を行います。

9月7日には、公演当日に児童も公演に参加するための事前のワーキショップがあり、本校と杉原谷小学校の6年生が参加しました。



前半は、桂小春團治さんから落語についての解説や手ぬぐいや扇子の使い方、寄席囃子の話を聞いた後、お弟子さんの落語を鑑賞しました。後半は、本公演に共演する子どもたちが「創作落語体験」「寄席囃子体験」「舞台制作体験」の3つのグループに分かれて指導を受けました。他の子どもたちは興味のあるところに行き、指導を受けていた様子を見ました。

「創作落語体験」グループは、桂小春団治さんの助言を受けながらダジャレや扇子・手ぬぐいの使い方を考えました。扇子は仰いだり箸や筆記具としての使い方は無し、手ぬぐい

前半は、桂小春団治さんから落語についての解説や手ぬぐいや扇子の使い方、寄席囃子の話を聞いた後、お弟子さんの落語を鑑賞しました。後半は、本公演に共演する子どもたちが「創作落語体験」「寄席囃子体験」「舞台制作体験」の3つのグループに分かれて指導を受けました。他の子どもたちは興味のあるところに行き、指導を受けていた様子を見ました。

「創作落語体験」グループは、桂小春団治さんの助言を受けながらダジャレや扇子・手ぬぐいの使い方を考えました。扇子は仰いだり箸や筆記具としての使い方は無し、手ぬぐい

いは布としての使い方は無しという条件を与えられ、それぞれ一生懸命に考えていました。少し照れながら各自で考えたダジャレ、扇子・手ぬぐいの使い方を発表していきました。グループみんなで力を合わせて公演までに落語を完成させ、当日に発表することになっています。

「寄席囃子体験」グループは、杉原谷小学校の6年生で、お弟子さんから寄席囃子の指導を受けました。バチを握りマットを叩いて練習しました。当日は、囃子の演奏のほか、お茶子さんとして舞台進行にも関わる予定です。

「舞台制作体験」グループは、制作団体の方から高座台、見台や膝隠し等の設営の仕方について指導



施設に出かけ、利用者との交流や奉仕活動を行っています。



中町北小学校で、学習サポーターとして、勉強の手伝いをしました。フレンドシップコンサート等、小中学校との連携を更に深めていきます。



多可高校は、  
1 地域から信頼される  
学校づくりを推進します。

(1) 広報を充実します。  
学校通信「日日新」を役場等、町内の施設への掲示と中学校への配付を行つています。是非、ご覧ください。

2 進学したい・進学させたい  
学校づくりを推進します。  
(1) 学力を向上させます。  
ひょうご学力向上サポート事業指定校として、生徒の学力を向上させます。

3 創立40周年を迎えます。  
多可町で唯一の高等学校として、地域住民や保護者、同窓会の皆さまからの支援を受け、着実に歩んできました。

今後も皆さまの期待に応えられるよう、生徒、教職員が一丸となり「チーム多可」として取り組んでいきます。

(2) 地域と連携します。  
地域のイベントで演奏活動やボランティア活動を行っています。

1 地域から信頼される  
学校づくりを推進します。  
2 進学したい・進学させたい  
学校づくりを推進します。  
(1) 学力を向上させます。  
ひょうご学力向上サポート事業指定校として、生徒の学力を向上させます。

3 創立40周年を迎えます。  
多可町で唯一の高等学校として、地域住民や保護者、同窓会の皆さまからの支援を受け、着実に歩んできました。

## 子ども作品展

本年度も子ども作品展を中央公民館で開催します。

例年、力作ぞろいの作品が出展される作品展。ぜひ一度足をお運びください。

とき 10月31日（土）

午前9時～午後8時

11月1日（日）

午前9時～午後3時

ところ 中央公民館



(昨年度の様子)

## 子ども芸能祭

第4回目を迎える子ども芸能祭を今年度も開催します。

町内で芸能活動に取り組む子どもたちを対象に、練習成果の発表、交流、発信を行いますのでぜひご観覧ください。

とき 12月6日（日）

午前11時～午後3時（予定）

ところ ベルディーホール

※お茶席、バザー等も予定しています。

問合先 こども未来課

☎ (32) 23385



(昨年度の様子)

## 野球

優勝：加美中学校  
準優勝：中町中学校

## バレーボール

優勝：中町中学校  
準優勝：八千代中学校

## ソフトテニス（男子）

優勝：加美中学校  
準優勝：中町中学校

## ソフトテニス（女子）

優勝：加美中学校  
準優勝：八千代中学校

## ソフトボール

優勝：加美中学校  
準優勝：八千代中学校

## サッカー

優勝：中町中学校  
準優勝：加美中学校



**多可郡中学校新入会結果**  
 ~中学生になれば部活は何をしようかな~

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会こども未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142 E-mail:kodomo@town.taka.lg.jp